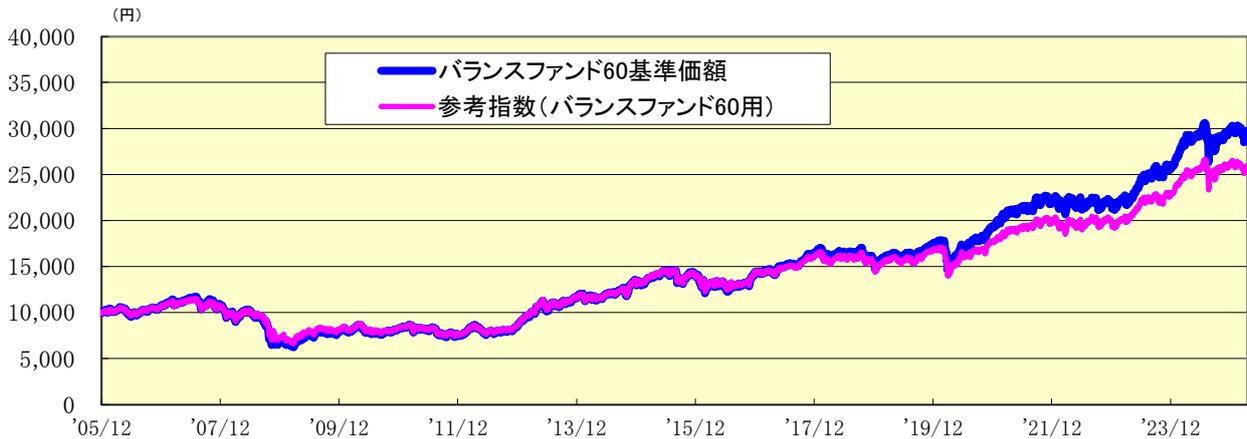


# 大和住銀バランスファンド60(適格機関投資家限定)

## ●ファンドの特色

- ・主な投資対象  
「年金日本株式マザーファンド」、「年金日本債券マザーファンド」、「インターナショナル株式マザーファンド」および「インターナショナル債券マザーファンド」受益証券
- ・目標とする成果  
上記の各マザーファンドへの投資を通じて世界各国の株式および公社債への分散投資を行うことにより、リスクの低減を図りつつ、中長期的な収益の獲得を目指します。

## ●設定来の運用実績



(注) 参考指数は大和住銀バランスファンド60の設定日(2005/12/15)の前営業日を10,000として指数化しています。  
 ファンドの指数化した基準価額は信託報酬0.6435%(税抜0.585%)控除後のものであり、また課税前分配金を再投資したものととして算出しています。

## ●騰落率

	ファンド	参考指数	差異
過去1ヵ月	-0.72%	-0.84%	0.12%
過去3ヵ月	-3.84%	-4.06%	0.22%
過去6ヵ月	1.84%	0.52%	1.32%
過去1年	-0.66%	-0.43%	-0.23%
過去2年	29.87%	24.24%	5.63%
過去3年	29.19%	26.37%	2.83%
設定来	190.49%	153.26%	37.23%

## ●基準価額

29,049 円  
 (注) 基準価額は、1万口当たりへ換算した数値です。

## ●純資産総額

9.4 億円

## ●資産構成

	ファンド(実質)	基本資産配分
国内株式	38.9%	40%
海外株式	19.7%	20%
国内債券	29.8%	30%
海外債券	12.3%	10%
短期資産	-0.7%	—
合計	100.0%	100%

(注) 上記の各資産へは各マザーファンドを通じて投資しています。  
 比率はファンドの実質組入比率を表示しています。

(注) ファンドの騰落率は、課税前分配金を再投資した基準価額を基に算出しています。参考指数とは、ファンドの基本資産配分の比率に基づき、各マザーファンドのベンチマーク収益率を用いて算出したものです。各マザーファンドのベンチマークは以下の通りです。  
 年金日本株式マザーファンド: 東証株価指数(TOPIX) 配当込み  
 年金日本債券マザーファンド: NOMURA-BPI総合指数  
 インターナショナル株式マザーファンド: MSCIロクサイ・インデックス(円換算)  
 インターナショナル債券マザーファンド: FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算)

### ★大樹生命からのお知らせ

○当資料は、大樹生命の変額商品において投資対象としている投資信託の運用状況に関するものです。したがって、特別勘定のユニット価格等につきましては「特別勘定の運用概況」をご覧ください。また、ご契約者さまご自身のご契約内容につきましては、年4回郵送される「ご契約内容のお知らせ」をご覧ください。○当資料の運用実績に関する内容はすべて過去の実績を示すものであり、将来の運用実績を保証もしくは予想するものではありません。○当資料は、大樹生命の変額商品において投資対象としている当投資信託を運用する三井住友DSアセットマネジメント株式会社が、当投資信託の運用報告として大樹生命宛に作成したものをもとに大樹生命が提供するものであり、大樹生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。○当投資信託は、大樹生命の変額商品において投資対象としているものであり、お客さまが当投資信託を購入・保有するということではありません。○他の特別勘定から当投資信託を主な投資対象とする特別勘定への積立金の移転をご検討される場合は、当社商品パンフレット、特別勘定のしおり、ご契約のしおり約款等を必ずご覧ください。

# 大和住銀バランスファンド60(適格機関投資家限定)

## ◆国内株式(年金日本株式マザーファンド)

### ●ファンドの特色

- ・ 主な投資対象 … 日本の株式
- ・ ベンチマーク … 東証株価指数 (TOPIX) 配当込み
- ・ 目標とする運用成果…中長期的にベンチマークを上回る運用成果を目指します。

### ●騰落率

	ファンド	ベンチ マーク	差異
過去1カ月	1.21%	0.22%	0.99%
過去3カ月	-1.72%	-3.44%	1.72%
過去6カ月	7.29%	1.81%	5.49%
過去1年	0.90%	-1.55%	2.45%
過去2年	56.33%	39.15%	17.17%
過去3年	64.50%	47.24%	17.26%
設定来	282.61%	149.85%	132.76%

(注) 設定来は、ファンド、ベンチマークとも、大和住銀バランスファンド60の  
設定日(2005年12月15日)の前営業日の終値を起点として算出しています。

### ●基準価額

56,905 円

(注) 基準価額は、1万口あたりに換算した数値です。

### ●設定来の運用実績



(注) ファンド、ベンチマークとも、大和住銀バランスファンド60の設定日(2005年12月15日)の前営業日の終値を10,000として指数化しています。

### ●純資産総額

1,553.4 億円

### ●資産構成

株式	97.3%
株式先物	0.0%
現金等	2.7%
合計	100.0%

### ●株式組入上位10業種

業種名	組入比率
1 電気機器	15.7%
2 銀行業	14.9%
3 情報・通信業	9.8%
4 輸送用機器	9.1%
5 保険業	5.2%
6 建設業	5.2%
7 小売業	4.4%
8 機械	3.7%
9 食料品	3.6%
10 卸売業	3.0%

### ●株式組入上位10銘柄

銘柄名	組入比率
1 みずほフィナンシャルグループ	5.1%
2 三菱UFJフィナンシャル・グループ	4.7%
3 ソニーグループ	4.5%
4 ソフトバンクグループ	3.6%
5 トヨタ自動車	3.4%
6 TDK	3.4%
7 スズキ	2.8%
8 良品計画	2.7%
9 SOMPOホールディングス	2.6%
10 東京海上ホールディングス	2.5%

(注) 組入比率は当ファンドの純資産総額対比

### ●ファンドマネージャーコメント

国内の株式市場は前月末と比較して概ね横ばいとなりました。上旬は、米トランプ政権の関税政策に対する過度な警戒は後退したものの、米ハイテク株安や米ドル安・円高進行が上値を抑え一進一退の展開となりました。中旬は、賃上げによる国内景気下支え期待、米ドル高・円安転換、米著名投資家が日本株を買い増しとの報道などを支えに上昇しました。その後、日米の金融政策決定会合は波乱なく通過したものの、米政権の関税引き上げに対する警戒や米景気後退懸念の広がりなどを背景に、月末に下落しました。業種別では、鉱業、保険業、不動産業などが市場をアウトパフォームした一方、サービス業、その他製品、証券・商品先物取引業などがアンダーパフォームしました。

ファンドの運用実績は、前月末比+1.21%とベンチマークであるTOPIX(配当込み)を0.99%アウトパフォームしました。連結予想PER(株価収益率)が市場対比で割安な水準です。業種では、銀行業や建設業などをオーバーウェイトとした一方、医薬品や卸売業などをアンダーウェイトとしました。個別銘柄では、景気悪化リスクによる半導体需要の減少リスクを嫌気したルネサスエレクトロニクスや、株価上昇による利益確定を行った出光興産などを売却した一方、企業価値向上に向けた構造改革施策を評価したセブン&アイ・ホールディングスや、高収益な事業体制を評価した信越化学工業などを購入しました。

日本株については、割安であり、グローバル比較で株主還元への余地が大きく、世界経済の回復を享受できる市場であるため、引き続き強気のスタンスで考えています。

#### ★大樹生命からのお知らせ

○当資料は、大樹生命の変額商品において投資対象としている投資信託の運用状況に関するものです。したがって、特別勘定のユニット価格等につきましては「特別勘定の運用概況」をご覧ください。また、ご契約者さまご自身のご契約内容につきましては、年4回郵送される「ご契約内容のお知らせ」をご覧ください。○当資料の運用実績に関する内容はすべて過去の実績を示すものであり、将来の運用実績を保証もしくは予想するものではありません。○当資料は、大樹生命の変額商品において投資対象としている当投資信託を運用する三井住友DSアセットマネジメント株式会社が、当投資信託の運用報告として大樹生命宛に作成したものをもとに大樹生命が提供するものであり、大樹生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。○当投資信託は、大樹生命の変額商品において投資対象としているものであり、お客さまが当投資信託を購入・保有するということではありません。○他の特別勘定から当投資信託を主な投資対象とする特別勘定への積立金の移転をご検討される場合は、当社商品パンフレット、特別勘定のしおり、ご契約のしおり・約款等を必ずご覧ください。

# 大和住銀バランスファンド60(適格機関投資家限定)

## ◆国内債券(年金日本債券マザーファンド)

### ●ファンドの特色

- ・ 主な投資対象 … 日本の公社債
- ・ ベンチマーク … NOMURA-BPI総合指数
- ・ 目標とする運用成果…中長期的にベンチマークを上回る運用成果を目指します。

### ●騰落率

	ファンド	ベンチ マーク	差異
過去1ヵ月	-0.99%	-0.98%	-0.01%
過去3ヵ月	-2.21%	-2.36%	0.15%
過去6ヵ月	-3.32%	-3.64%	0.32%
過去1年	-4.21%	-4.73%	0.52%
過去2年	-5.91%	-6.83%	0.92%
過去3年	-7.20%	-8.36%	1.16%
設定来	6.39%	16.91%	-10.51%

(注) 設定来は、ファンド、ベンチマークとも、大和住銀バランスファンド60の設定日(2005年12月15日)の前営業日の終値を起点として算出しています。

### ●設定来の運用実績



### ●基準価額

11,798 円

(注) 基準価額は、1万口あたりに換算した数値です。

### ●純資産総額

1,085.1 億円

### ●資産構成

債券	92.8%
債券先物	6.5%
現金等	0.7%
合計	100.0%

### ●公社債残存別構成比

残存年数	組入比率
1年未満	0.7%
1-3年	29.1%
3-7年	20.1%
7-11年	15.9%
11年以上	26.9%

### ●公社債種別構成比

種別	組入比率
国債	58.5%
地方債	0.5%
政保債	0.0%
金融債	0.0%
事業債	32.5%
円建外債	0.5%
MBS	0.8%
ABS	0.0%

### ●公社債組入上位10銘柄

(組入銘柄数198)

銘柄名	組入比率
1 470 2年国債	7.6%
2 469 2年国債	6.9%
3 468 2年国債	5.4%
4 467 2年国債	5.2%
5 367 10年国債	2.1%
6 171 5年国債	1.6%
7 191 20年国債	1.6%
8 177 5年国債	1.4%
9 168 20年国債	1.2%
10 189 20年国債	1.2%

(注) 組入比率は当ファンドの純資産総額対比

### ●残存年数

9.43 年

### ●平均終利

1.52%

### ●ファンドマネージャーコメント

月を通じて日銀の利上げ期待がくすぶる中、独財政拡張懸念を受けた欧州金利大幅上昇と利上げ継続姿勢を示した金融政策決定会合を背景に円金利は上昇基調で推移しました。月末にかけては、米トランプ政権の関税政策に伴う不透明感の高まり等を受けた海外金利低下に連れて、円金利は上昇幅を縮小しました。

デュレーション戦略は、日銀の利上げに対する警戒が続いていたことから、上旬は小幅にショートとしました。金利上昇が進んだことから中旬に概ね中立へ変更しましたが、海外情勢が不透明な中でも日銀が利上げ姿勢を維持したことを踏まえ、下旬に再びショートとしました。イールドカーブ戦略は、月初から中期ゾーンのアンダーウェイトを継続した他、下旬には長期、超長期ゾーンもアンダーウェイトとしました。

米国の関税政策、外交政策などにより経済的不透明感が高まることを警戒し、クレジットのトップダウン判断は「強気」から「中立」に変更し、クレジットリスク感応度を削減しました。銘柄選択では、米国の関税政策により信用力が悪化する懸念が高まると判断した銘柄を売却しました。

ファンドの運用実績は、前月末比-0.99%となり、ベンチマークであるNOMURA-BPI(総合)を僅かにアンダーパフォームしました。

### ★大樹生命からのお知らせ

○当資料は、大樹生命の変額商品において投資対象としている投資信託の運用状況に関するものです。したがって、特別勘定のユニット価格等につきましては「特別勘定の運用概況」をご覧ください。また、ご契約者さまご自身のご契約内容につきましては、年4回郵送される「ご契約内容のお知らせ」をご覧ください。○当資料の運用実績に関する内容はすべて過去の実績を示すものであり、将来の運用実績を保証もしくは予想するものではありません。○当資料は、大樹生命の変額商品において投資対象としている当投資信託を運用する三井住友DSアセットマネジメント株式会社が、当投資信託の運用報告として大樹生命宛に作成したものを大樹生命が提供するものであり、大樹生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。○当投資信託は、大樹生命の変額商品において投資対象としているものであり、お客さまが当投資信託を購入・保有するということではありません。○他の特別勘定から当投資信託を主な投資対象とする特別勘定への積立金の移転をご検討される場合は、当社商品パンフレット、特別勘定のしおり、ご契約のしおり-約款等を必ずご覧ください。

# 大和住銀バランスファンド60(適格機関投資家限定)

## ◆海外株式(インターナショナル株式マザーファンド)

### ●ファンドの特色

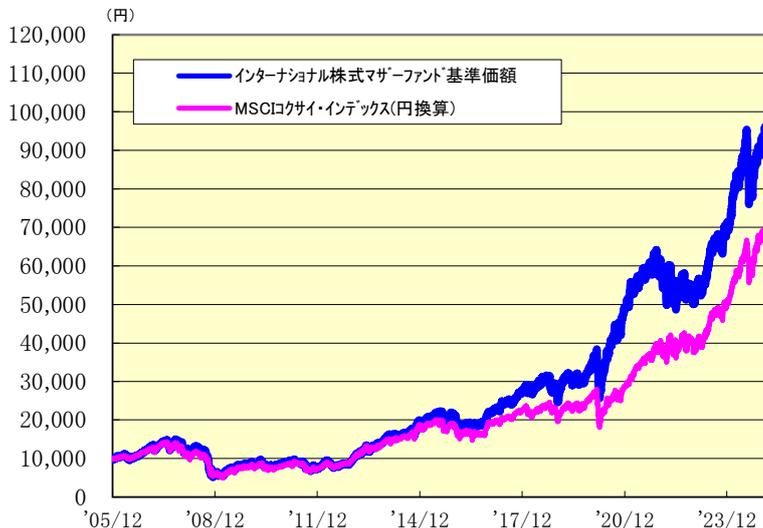
- ・主な投資対象 …海外の株式
- ・ベンチマーク …MSCI コクサイ・インデックス (円換算)
- ・目標とする運用成果…中長期的にベンチマークを上回る運用成果を目指します。

### ●騰落率

	ファンド	ベンチ マーク	差異
過去1カ月	-5.01%	-3.61%	-1.40%
過去3カ月	-10.10%	-8.42%	-1.68%
過去6カ月	0.36%	3.12%	-2.76%
過去1年	-0.17%	6.72%	-6.89%
過去2年	51.20%	53.88%	-2.68%
過去3年	39.83%	52.64%	-12.81%
設定来	734.74%	527.91%	206.83%

(注) 設定来は、ファンド、ベンチマークとも、大和住銀バランスファンド60の設定日(2005年12月15日)の前営業日の終値を起点として算出しています。

### ●設定来の運用実績



(注) ファンド、ベンチマークとも、大和住銀バランスファンド60の設定日(2005年12月15日)の前営業日の終値を10,000として指数化しています。

### ●基準価額

121,630 円

(注) 基準価額は、1万口当りに換算した数値です。

### ●純資産総額

2,954.0 億円

### ●株式組入上位10カ国

国名	組入比率
1 アメリカ	63.3%
2 イギリス	6.6%
3 ドイツ	5.3%
4 オランダ	4.5%
5 ケイマン諸島	4.2%
6 台湾	2.8%
7 スイス	2.6%
8 インド	2.5%
9 韓国	1.8%
10 イタリア	1.5%

### ●株式組入上位10銘柄

銘柄名	国名	組入比率
1 AMAZON.COM INC	アメリカ	4.1%
2 MICROSOFT CORP	アメリカ	3.8%
3 META PLATFORMS INC-CLASS A	アメリカ	3.5%
4 ELI LILLY & CO	アメリカ	3.5%
5 UNILEVER PLC	イギリス	3.4%
6 SCHWAB (CHARLES) CORP	アメリカ	3.1%
7 APPLE INC	アメリカ	2.5%
8 NVIDIA CORP	アメリカ	2.4%
9 LONDON STOCK EXCHANGE GROUP	イギリス	2.4%
10 KENVUE INC	アメリカ	2.2%

(注) ファンドの組入比率は当ファンドの純資産総額対比

### ●ファンドマネージャーコメント

#### <運用状況>

当ファンドは前月末比-5.01%となり、ベンチマークであるMSCIコクサイ・インデックス(円換算)との相対リターンは-1.40%となりました。要因分析において、業種配分および個別銘柄の両方でマイナスに作用しました。

#### <主な売買>

(買い)

マスターカード(米国)/金融

現金から電子決済への継続的な移行、世界的な個人消費の拡大など構造的な追い風から恩恵を受け、収益の加速を実現する好位置に付けていると考えています。

(売り)

台湾積体電路製造(台湾)/情報技術

ポジションを縮小しました。関税リスクの高まりや循環的な需要の変化に対して脆弱であることが理由です。

### ★大樹生命からのお知らせ

○当資料は、大樹生命の変額商品において投資対象としている投資信託の運用状況に関するものです。したがって、特別勘定のユニット価格等につきましては「特別勘定の運用概況」をご覧ください。また、ご契約者さまご自身のご契約内容につきましては、年4回郵送される「ご契約内容のお知らせ」をご覧ください。○当資料の運用実績に関する内容はすべて過去の実績を示すものであり、将来の運用実績を保証もしくは予想するものではありません。○当資料は、大樹生命の変額商品において投資対象としている当投資信託を運用する三井住友DSアセットマネジメント株式会社が、当投資信託の運用報告として大樹生命宛に作成したものをもとに大樹生命が提供するものであり、大樹生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。○当投資信託は、大樹生命の変額商品において投資対象としているものであり、お客さまが当投資信託を購入・保有するということではありません。○他の特別勘定から当投資信託を主な投資対象とする特別勘定への積立金の移転をご検討される場合は、当社商品パンフレット、特別勘定のしおり、ご契約のしおり-約款等を必ずご覧ください。

# 大和住銀バランスファンド60(適格機関投資家限定)

## ◆海外債券(インターナショナル債券マザーファンド)

### ●ファンドの特色

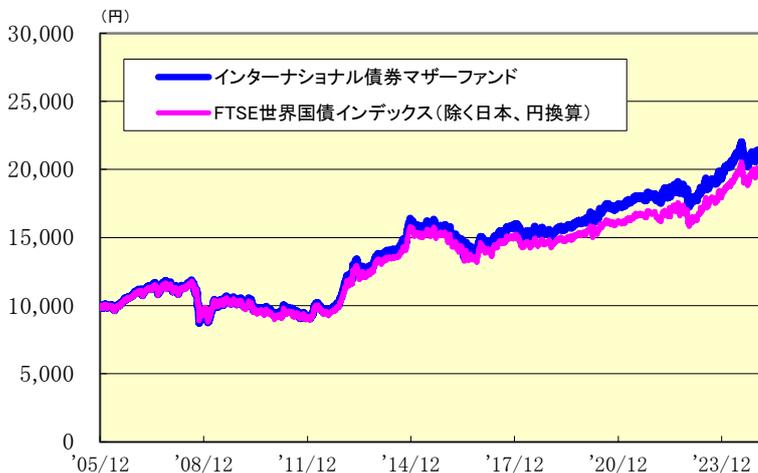
- ・主な投資対象 …海外の公社債
- ・ベンチマーク …FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算)
- ・目標とする運用成果…中長期的にベンチマークを上回る運用成果を目指します。

### ●騰落率

	ファンド	ベンチマーク	差異
過去1ヵ月	1.11%	0.90%	0.21%
過去3ヵ月	-2.76%	-2.97%	0.22%
過去6ヵ月	1.53%	2.10%	-0.57%
過去1年	0.91%	1.70%	-0.79%
過去2年	14.90%	17.12%	-2.22%
過去3年	13.51%	16.00%	-2.49%
設定来	107.95%	94.82%	13.13%

(注)設定来は、ファンド、ベンチマークとも、大和住銀バランスファンド60の設定日(2005年12月15日)の前営業日の終値を起点として算出しています。

### ●設定来の運用実績



(注)ファンド、ベンチマークとも、大和住銀バランスファンド60の設定日(2005年12月15日)の前営業日の終値を10,000として指数化しています。

### ●基準価額

34,322 円

(注)基準価額は、1万口あたりに換算した数値です。

### ●純資産総額

76.0 億円

### ●資産構成

債券	95.7%
債券先物	26.5%
現金等	-22.2%
合計	100.0%

### ●残存年数

6.83 年

### ●平均終利

3.43%

### ●公社債残存別構成比

残存年数	組入比率
1年未満	17.7%
1-3年	14.5%
3-7年	32.0%
7-10年	19.0%
10年以上	12.4%

### ●公社債通貨別構成比

通貨	組入比率
1 アメリカドル	42.3%
2 ユーロ	38.6%
3 中国元(オフショア)	5.8%
4 イギリスポンド	2.8%
5 オーストラリアドル	1.4%

### ●公社債組入上位10銘柄

		(組入銘柄数97)	
	銘柄名		組入比率
1	TREASURY BILL 0 05/20/25		12.5%
2	BUNDESREP. DEUTSCHLAND 0.25 02/15/27		7.2%
3	FRANCE OAT. 2.75 02/25/29		4.7%
4	CHINA GOVERNMENT BOND 2.52 08/25/33		4.3%
5	BUNDESREP. DEUTSCHLAND 1 08/15/25		4.0%
6	US TREASURY N/B 4.25 11/15/34		3.6%
7	US TREASURY N/B 4.125 02/28/27		3.2%
8	BUONI POLIENNALI DEL TES 3.35 07/01/29		3.1%
9	US TREASURY N/B 4.625 04/30/31		2.8%
10	FRANCE OAT. 3 11/25/34		2.5%

(注)組入比率は当ファンドの純資産総額対比

### ●ファンドマネージャーコメント

#### <運用状況>

当ファンドは前月末比+1.11%となり、ベンチマークであるFTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース+0.90%)を0.21%アウトパフォーマンスしました。

#### <債券>

米国の長期債のアンダーウェイト(UW)幅を拡大し、短期債のオーバーウェイト(OW)幅を拡大しました。また、ユーロ圏のOW幅と英国のUW幅を縮小しました。

#### <通貨>

米ドルをUWからOWへ変更しました。英ポンドをUWとし、スイスフランとイスラエルシェケルのOWを解消しました。

#### ★大樹生命からのお知らせ

○当資料は、大樹生命の変額商品において投資対象としている投資信託の運用状況に関するものです。したがって、特別勘定のユニット価格等につきましては「特別勘定の運用概況」をご覧ください。また、ご契約者さまご自身のご契約内容につきましては、年4回郵送される「ご契約内容のお知らせ」をご覧ください。○当資料の運用実績に関する内容はすべて過去の実績を示すものであり、将来の運用実績を保証もしくは予想するものではありません。○当資料は、大樹生命の変額商品において投資対象としている当投資信託を運用する三井住友DSアセットマネジメント株式会社が、当投資信託の運用報告として大樹生命宛に作成したものを大樹生命が提供するものであり、大樹生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。○当投資信託は、大樹生命の変額商品において投資対象としているものであり、お客さまが当投資信託を購入・保有するということではありません。○他の特別勘定から当投資信託を主な投資対象とする特別勘定への積立金の移転をご検討される場合は、当社商品パンフレット、特別勘定のしおり、ご契約のしおり・約款等を必ずご覧ください。